

木くばり



No.
182

発行
2020-1月号

今月の特集 木の性質

株式会社 ナガイ内
住まい教室 金谷教室

木にこだわるのには訳がある？

昔は木というと「どこそこのヒノキの〇寸角」というように、柱や梁の産地や材種、寸法の話になり、どちらかというと見た目の良さが価値を大きく左右していました。しかし最近では「室内環境を整える内装材」として、木材の良さが見直されています。

3m 10.5 cm × 10.5cm のヒノキ柱 1 本が調節できる水分量はどれくらいでしょうか？

- A : コップ半分くらい (90 cc)
- B : コップ1杯くらい (180 cc)
- C : ビール大瓶半分くらい (320 cc)

答えは C です。厚さ 15 mm の杉板を室内に張った場合は、畳 1 畳あたりビール大瓶 1.5 本分の水分を吸ったり吐いたりするそうです。ひと坪あたりで 3 本ですから、仮に 40 坪の家の床と天井をすべて板張りにした場合は約 240 本分の水分を調節してくれる計算になります。電気もガスも不要、24 時間 365 日、未来永劫故障することなく全自動で音もたてずに湿度調節してくれるのですから、住む人にとってこれほど都合の良い材料はありません。一部に使用するだけでも相当の効果があります。調査では実際に木をたくさん使った家はまだ少数です。これは住宅を環境と見なす人が少なく、大多数の人が物として欠点を少なくする為に合成樹脂や新建材を多用していることが原因です。

住宅は生活するための環境をつくり出している建物です。1 年中湿度に悩まされる日本では、木にこだわるワケがあるということです。

～家づくりの本当はどうなの？～より

～木材・木造住宅の Q & A より～



新年あけまして おめでとうございます



いよいよ2020年、オリンピック開催に向けてカウントダウンです。
本年もよろしくお願ひいたします。

島田市N様邸 木工事が順調に進みよいよ完成となります。

昨年10月に構造現場見学会を開催してから、木工事も順調に進み、業者の皆さんも日々完成に向けて頑張っています。



↑玄関回りに羽目板を貼っています。



↑階段の腰板貼り作業完了です。



↑廊下の腰板、飾り棚です。



↑和室の長押取付作業です。



↑外壁サイディング、コーティング作業完了。



↑外壁塗装完了です。

完成に向けて、職人さん頑張って作業してくれています。
2月上旬には完成見学会を予定しておりますので、お知り合いで興味のある方などお誘いいただき、是非ご来場ください。

ホームページアドレス <https://www.e-house.co.jp/nagai/>

株ナガイ 島田市牛尾510-2 駐 (0547) 45-3501